

第1号議案 平成26年度事業報告書承認の件

平成26年度事業報告

平成26年度事業計画に基づき、奈良県を初め各関係行政機関、公益社団法人全国産業廃棄物連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター及び近畿地域協議会並びに関係団体と緊密な連携を図りながら会員各位のご支援ご協力を得て各種事業を推進してまいりました。

1. 産業廃棄物適正処理促進事業

(1) 適正処理推進のためのパトロールの実施

奈良県景観・環境総合センターと連携協力しながら我々協会員として適正処理の模範を示すべく、平成10年度より協会員施設へのパトロールを実施しているが平成26年度も次のとおり実施した。平成26年12月18日(木)に奈良市・生駒市・大和郡山市の協会員施設5カ所、平成27年1月20日(火)に桜井市・宇陀市・田原本町・王寺町・上牧町の6カ所、平成27年2月24日(火)に御所市・大淀町・下市町6カ所をパトロールし、いずれにおいても自主的に適正処理を推進している旨を県・県警本部に報告した。

(2) 奈良県「不法投棄ゼロ作戦」推進キャンペーンに参画

奈良県・奈良県警・奈良市・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県循環型社会推進協議会・(社)奈良県建設業協会・奈良県解体業協会・奈良県一般廃棄物事業協同組合及び当協会が参画し、実行委員長北川会長のもとで平成26年11月17日(月)～11月23日(日)を「不法投棄ゼロ作戦」強化週間として全県的なキャンペーンを行った。その一環として11月22日(土)に「不法投棄ゼロ作戦」推進大会を香芝市ふたかみ文化センターで開催され、市内外から約300名が参加した。開催実施にあたり会場で、啓発ポスターの優秀作品等の表彰式が行われた。

(3) 不法投棄物の撤去活動

「大和路から産業廃棄物の不法投棄をなくしましょう」をスローガンに、春の観光シーズン前に少しでも環境を美しくしようという目的で、毎年行っている不法投棄物の撤去の奉仕活動を、奈良県・県警本部より後援を頂いて平成27年3月13日(金)に実施した。午前8時30分より桜井市大泉の山本商事(株)様の駐車場をお借りして出発式を行った。出発式には奈良県・県警本部の各ご代表及び各車両参加のもとで出発式を行った後、各不法投棄現場へ出発した。撤去には協会員事業所の4トン車・パッカー車のべ42台が参加し、奈良市・生駒市・天理市・御所市・宇陀市・葛城市・桜井市・五條市・山添村・平群町・川西町・広陵町・三宅町・上牧町・明日香村・高取町・吉野町・東吉野村・河合町・下市町の計20市町村の不法投棄物約150トンを撤去し、協会員の処分場へ搬入した。

この活動は平成4年度より毎年実施しており、今回は第23回目に当たるが今後も不法投棄がなくなるまで地域活動を続けていく予定である。

(4) 適正処理促進の為の情報提供及び相談への対応

協会員、協会員以外の処理業者及び一般県民多数からの産業廃棄物及び一般廃棄物の適正処理についての相談及び廃棄物処理法、許可取得手続き、紙マニフェスト記載方法等、委託契約書の締結方法等についての質疑の照会に対応し、また、必要に応じて行政担当部門と連携を図りながらこれらを行った。

2. 情報関連事業

(1) 各種情報を提供するために各種行事への参加及び各種事業を行った。

① 連合会の下記会議等行事に参加した

平成26年6月13日(金) 第4回通常総会・表彰式・講演会(東京) 北川会長・受賞者の一部参加

8月 1日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

10月 1日(水) 第1回マニフェスト委員会(東京)松本委員が出席

11月 7日(金) 第13回産業廃棄物全国大会(盛岡)北川会長他出席

12月 9日(火) 第2回マニフェスト委員会(東京)松本委員が出席

平成27年1月30日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

2月27日(金) 全国正会員会長会議(静岡市) 北川会長出席

② 近畿地域協議会へ参加

平成26年7月4日(金)(京都府協会主催)・10月8日(水)(兵庫県協会主催)・平成27年1月13日(火)(奈良県協会主催)に参加した。

(2) 産業廃棄物処理についての業界情報・法律改正等の最新情報を提供するために下記の事業を行った。

① 正会員に廃棄物処理の総合専門紙「循環経済新聞」を毎週送付した。

② 賛助会員に全産連発行の産業廃棄物処理の総合専門誌「いんだすと」を毎月送付した。

③ 協会情報機関誌「クリーン・コミュニケーション第23巻」を7月に発行して、会員及び関係者に配布した。

④ 行政からの各種情報を書面又はFAXで会員に連絡した。

(3) インターネット事業

協会ホームページの協会情報、協会員の取り扱い品目等の情報を充実させ、またタイムリーに情報更新を行った。

(4) 第2回通常総会を開催(一般社団法人へ移行)

平成26年5月23日(金)に榎原ロイヤルホテルで通常総会を開催した。

議案及び報告事項

第1号議案 平成25年度事業報告及び収支決算について

第2号議案 任期満了に伴う役員改選の件

報告事項1 平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
会計監査報告

3. 表彰の実施

産業廃棄物の適正処理を通して県内環境保全の向上に寄与し、また、事業活動をとおして業界の発展に貢献された方や事業所、及び各事業所の発展に貢献従事された従業員にその功労をたたえ顕賞するため、当協会会長名による表彰を次のとおり行った。

表彰日：平成26年5月23日(金) (橿原ロイヤルホテル、第2回通常総会后)

表彰内容：功労者表彰	1名
優良事業所表彰	2事業所
優良従事者表彰	10名

このうち優良従事者2名を公益社団法人全国産業廃棄物連合会会長表彰に推薦し、平成26年6月13日(金)に開催された連合会第4回通常総会において各々が受賞された。

4. 組織拡大事業

協会事業の継続的な推進の為には会員の増員が重要課題である。新規加入案内パンフレットを作成し、未加入許可業者への送付、及び研修会・講習会において配布し、奈良県廃棄物対策課・奈良県景観環境総合センター・奈良市産業廃棄物対策課にパンフレットを置いて頂き、新規加入を薦めていただくようお願いした。

5. 広告事業

マスコミ出版物等に必要に応じて協賛し、協会員が適正処理をして環境保全に貢献している旨を広告して、公益法人として社会的信頼を高めるようにした。

6. 調査研究事業

(1) 産業廃棄物処理実務者研修会の開催

日時 平成26年10月24日(金)午後1時30分～午後4時30分
場所 橿原商工会議所大会議室 69名参加
講師 岩田 隆 氏 (行政書士)

(2) 施設見学会の開催

日時 平成27年2月10日(火)午前8時15分～午後4時40分

見学先

9:10～10:10 川上村森林組合様 施設
間伐材、端材、廃材を破砕機でチップ化して紙材、燃料、スギ炭製造などのプラント

11:00～11:40 中吉野開発様 施設
間伐材、廃材等を破砕機でチップ化して紙材、燃料、有機堆肥化を行うプラント

昼 食 千石荘 (12:00～13:00)

13:20～14:00 山本商事グループ 奈良総合リサイクルセンター様 施設
建設系廃棄物からRPF（廃棄物燃料）の製造プラント

15:00～15:40 関西メタルワーク様 施設
缶選別ライン、ビンなど圧縮成型を行う資源総合リサイクルプラント

(3) 再生砕石利用促進検討会議に参加

当検討会議は平成25年9月に設置され近畿地域協議会の2府4県の各協会から再生砕石の在庫保管状況、流通消費状況などについて調査を行い、関連行政機関に対しては必要に応じて要望を行うと同時に再生骨材を取り扱う協会員に最新の情報提供をしていくことを目的に発足した。

検討会議開催状況

平成26年4月8日(水)・9月25日(金)・11月12日(木)の3回開催
(公社)大阪府産業廃棄物協会 会議室

(4) 下記に関する各種調査を行った。

- ① 協会員許可業種の実態
- ② 平成26年度税制改正要望の調査
- ③ 産業廃棄物最終処分場の維持管理に関する調査
- ④ 建設リサイクル法の推進にあたっての課題及び意見交換会である建設副産物対策近畿地方連絡協議会が平成27年1月27日(火)に開催された。また、同協議会主催の「建設リサイクルシンポジウム」が3月16日(月)開催され近畿建設リサイクル表彰で当協会員の(株)疋田建設様が会長賞を受賞・山本商事(株)グループ3社様が奨励賞を受賞されました。

7. 奈良県より受託の「産業廃棄物適正処理推進支援事業」を実施

昨年度に引き続きプロポーザル方式で奈良県・協会共催研修事業として下記(1)・(2)の研修会を開催した。

(1) 「優良処理事業者育成研修会」

平成27年2月17日(火) (13:00～16:30)に橿原ロイヤルホテルで奈良県・奈良市の許可業者(参加者82名)を対象に下記の研修会を行った。

※基調講演 『明解！制度設計有識者が紐解くー
優良事業者制度の課題とあるべき姿』
講師 上智大学法科大学院 院長 北村 喜宣 氏

※講演 『明解！企業マネジメントから読み解くー
「ほんとうの優良事業者」時代の幕開けを考察』
講師 株式会社ジームス・アソシエイツ
代表取締役／中小企業診断士 有岡 義洋 氏

※事例研究 『明解！カリスマ排出事業者が指南するー
排出事業者との豊かな信頼関係の築き方』
講師 元京王電鉄株式会社 総務法務部
(省エネ・廃棄物) 柴田 良一 氏
聞き手 株式会社ジームス・アソシエイツ
代表取締役／中小企業診断士 有岡 義洋 氏

(2) 「産業廃棄物排出事業所管理者研修会」

平成27年2月18日(水)(10:00~11:30)に実務編、18日(水)(13:00~16:30)に基本理解編として橿原ロイヤルホテルで、県内外の排出事業所(参加者147名)を対象に下記の研修会を行った。

実務編

※基調講演 『明解！辣腕行政書士が耳打ちするー
条例違反を瀬戸際回避～条例斜め読みの支点・力点・作用点』
講師 行政書士高橋環境法務事務所 所長 高橋 利行 氏

基本理解編

※基調講演 『明解！敏腕有識者が解き明かすー
排出者責任の“工程と行程”管理』
講師 エコシス・コンサルティング株式会社 代表取締役 平田 耕一 氏

※事例研究 『明解！腕利き監察人と行くー“現地・現物・現場確認”
情物一致原則のすべて』
解説 エコシス・コンサルティング株式会社 代表取締役 平田 耕一 氏
株式会社シューファルシ 代表取締役 武本 かや 氏

※活動紹介 『新展開！処理事業者有志グループによる廃棄物相談会について』
発表 株式会社ヴァイタル 代表取締役 福島 和也 氏

8. 一般廃棄物事業協同組合受託事業

奈良県一般廃棄物事業協同組合(組合員59事業所)の事務局としての全事業を受託した。

9. マニフェスト伝票・電子マニフェスト及び廃棄物処理委託契約書の頒布普及

- (1) マニフェスト伝票及び委託契約書の頒布普及は、産業廃棄物の適正処理のために廃棄物処理法に基づき実施している公益事業であり、新たな利用者への説明も含めて頒布普及を行った。
- (2) 電子マニフェストの新規加入者の受付及び入力業務を行った。
- (3) 電子マニフェスト加入促進キャンペーンを公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターと共催で行った。

10. 許可に関する講習会協力事業

(公益財団)日本産業廃棄物処理振興センター・(公益社団)全国産業廃棄物連合会と連携を密にして、受講者の申込受付、会場設営、講習会当日の運営協力等を行い、平成26年度は下記講習会の開催に協力した。

課 程	開催日(平成26年度)	参加者(人数)
新規・処分+収集運搬	5月13日(火)~16日(金)	処分のみ 51
		処分+収運 28
新規・収集運搬課程	6月17日(火)~18日(水)	111
更新・収集運搬課程	6月19日(木)	162
	11月19日(金)	124
管理産廃・管理責任者	6月20日(金)	50

11. 青年部活動

連合会への参画及び奈良県青年部として下記の事業を行った。

- 平成26年5月23日(金) 青年部通常総会を橿原ロイヤルホテルで開催9名参加
- 〃 6月28日(金) 近畿ブロック青年部総会ホテルモントレ神戸で開催
- 〃 6月30日(日) CSRマイナスプロジェクト 須磨海岸清掃 2名参加
- 〃 7月10日(木) 全産連青年部協議会近畿ブロック総会・和歌山県3名
- 〃 7月13日(日) 企業視察見学会 熊本県 エコポート九州
- 〃 7月14日(月) 和歌山県協会青年部と共催 奈良県4名・和歌山県7名
- 〃 7月25日(金) 全産連青年部協議会第15回通常総会 東京：青山
- 〃 12月11日(木) 研修会「保険のプロだけが知っている！得する人、損する人」7名参加
- 〃 12月11日(木) 忘年会 ヴェルデ辻甚 22名参加
- 平成27年1月23日(金) 近畿ブロック賀詞交換会 ウェスティン都 4名参加
- 〃 2月17日~18日(火・水)産業廃棄物適正処理推進支援事業
橿原ロイヤルホテルで開催

〃 2月28日(金) 全産連第5回スプリングカンファレンス2015
沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 3名参加

12. その他下記の部会を開催した。

(1) 市町村部会

部会事業の一環として、前記の不法投棄物撤去を平成27年3月13日(金)に実施し、県内19市町村内の不法投棄物の撤去を各市町村ご担当各位のご協力を頂いた。